令和5年度

第１年次入学者選抜
学生募集要項

一般選抜〔前期日程〕

豊橋技術科学大学

お知らせ
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応として，内容を変更することがあります。変更する場合は，本学ウェブサイト（https://www.tut.ac.jp/exam/news.html）に掲載します。

豊橋技術科学大学工学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

豊橋技術科学大学は，技術を支える科学を探究し，より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと，本学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて,豊かな人間性と自然と共生する心を持ち,グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。

このため，本学では次のような人物を広く求めます。

１．人と自然を愛し，地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人

２．技術や科学を探究する志を持ち，それらの学習に必要な基礎学力がある人

３．自ら積極的に学び，考え，行動し，技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

※各課程のアドミッション・ポリシーは 11～13 ページをご覧ください。

目　次

1　募集人員等 ---------- 1
2　出願資格 ---------- 2
3　出願手続 ---------- 3
4　選抜の方法 ---------- 5
5　不正行為 ---------- 6
6　試験時間中の所持品の取扱い ---------- 6
7　合格者の発表 ---------- 6
8　入学手続等 ---------- 6
9　追加合格 ---------- 7
10　欠員補充第２次募集 ---------- 7
11　個人情報の取り扱いについて ---------- 7
12　志願状況の公表 ---------- 7
13　入試情報の開示 ---------- 7
14　安全保障輸出管理について ---------- 8
15　学生宿舎への入居の募集 ---------- 8
16　新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮について ---------- 8
17　その他 ---------- 8

（参考）
第１年次入学者に対する経済的支援のお知らせ ---------- 10
各課程の入学者受入方針 ---------- 11

インターネット出願の流れ ---------- 14

第１年次一般選抜［前期日程］学生募集要項

○　選抜の方式

令和５年度大学入学者選抜は，国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）については，分離・分割方式（「前期日程」，「後期日程」）及び公立大学中期日程で実施されます。

なお，本学は，分離・分割方式（**「前期日程」のみ**）により実施しますので，本学の「前期日程」に出願する者は，他の国公立大学の「前期日程」に出願することはできません。

１　募 集 人 員 等

(1)　募集人員

学　部	課　　程	募　集　人　員
		前 期 日 程
工 学 部	機械工学課程	４５名
	電気・電子情報工学課程	
	情報・知能工学課程	
	応用化学・生命工学課程	
	建築・都市システム学課程	

(2)　募集の方法

課程を区別せずに一括して入学者を募集します。

(3)　所属課程の決定

原則として，本人の希望する課程に配属します。ただし，希望人数の動向によっては，希望する課程に配属されない場合があります。

２　出　願　資　格

次のいずれかに該当する者で，令和５年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち，本学が指定する教科・科目をすべて受験した者とします。

なお，大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目については，５ページを参照してください。

(1)　高等学校を卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者

(2)　中等教育学校を卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者

(3)　通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び令和５年３月卒業見込みの者

(4)　外国において学校教育における１２年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの及び令和５年３月３１日までに修了又は該当する見込みの者

(5)　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和５年３月３１日までに修了する見込みの者

(6)　専修学校の高等課程（修了年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和５年３月３１日までに修了する見込みの者

(7)　文部科学大臣の指定した者

(8)　高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和２６年文部省令第１３号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

(9)　学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和５年３月３１日までに１８歳に達するもの

注１　国公立大学の学校推薦型選抜，総合型選抜の合格者は，当該国公立大学が定める「入学辞退手続き」により，入学辞退が認められていない限り，本学の個別学力検査を受験しても合格者となりませんので，注意してください。

注２　障害等（学校教育法施行令第２２条の３に定める障害の程度及び障害者自立支援法に準拠）を有する志願者は，受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので，４ページの「３　出願手続等（4)障害を有する入学志願者との事前相談について 」により，出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

注３　上記(9),(10)において，本学の個別の入学資格審査を受けていない者は，本学のホームページをご覧になるか，令和５年１月１６日（月）までに電話にて問い合わせてください。

〔問い合わせ先：９ページ参照〕

３　出 願 手 続

(1)　願書受付期間

令和５年１月２３日（月）～令和５年２月３日（金）

※令和５年２月３日（金）以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

インターネット出願システムにより出願登録後，検定料を支払い，出願書類の送付をしてください。

インターネット出願システムの登録手続方法等については，14 ページをご覧ください。

(2)　出願方法

出願方法は，次の４ステップです。

【ステップ１】インターネット出願登録

インターネット出願登録期間（**令和５年１月１８日（水）９時～令和５年２月３日（金）２３時５９分**）

【ステップ２】検定料支払い

クレジットカードまたはコンビニエンスストア等で検定料を支払ってください。

検定料支払期限：**令和５年２月３日（金）２３時５９分**

【ステップ３】出願書類送付

「(3)出願書類等」を願書受付期間内に入試課入試係へ簡易書留速達で郵送により提出してください。

〇出願書類等の郵送先

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１　　豊橋技術科学大学入試課入試係

※インターネットを利用することができない場合は，令和５年１月２３日（月）１７時までに入試課入試係までご連絡ください。

【ステップ４】受験票及び受験者心得等の印刷

出願書類を受理した後，受験票印刷可能日（2 月 13 日(月)）から受験票の印刷が可能となります。インターネット出願システムからログインし，受験時までに自身で必ず印刷（Ａ４サイズの用紙）してください。印刷した受験票は，試験当日必ず持参してください。

あわせて，以下の URL から受験者心得等をダウンロードし，受験上の注意事項等について試験日前に必ず確認してください。

URL:https://www.tut.ac.jp/exam/news.html

(3)　出願書類等

（全員提出）

書　類　等	摘　　要
1　出願確認票	出願登録後，A4 サイズで印刷したもの。
2　写　真　票	出願登録後，A4 サイズで印刷したもの。写真は，正面上半身脱帽（縦 40 ㎜×横 30 ㎜）で出願以前３か月以内に撮影したものを使用してください。
3　検　定　料	１７，０００円 出願書類の送付前に支払い手続きを済ませてください。海外からの検定料の支払いは，クレジットカードに限ります。
4　大学入学共通テスト試験成績請求票	前　令和５共通テスト成績請求票 国公立前期日程用 を出願確認票の所定欄に貼付してください。
5　調　査　書	文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，厳封したもの。 **①　２ページ「２ 出願資格」(1)(2)(3)(5)によって出願する者は，「令和４年度大学入学者選抜実施要項（令和４年６月３日付け４文科高第 302 号通知）」に基づき，出身学校長が所定の様式を使用して作成し，厳封したものを提出してください。** ②　上記①以外の者は，出願資格を有することの証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。 ※本学において，個別の入学資格を認められた者は，提出の必要はありません。

（該当者のみ提出）

６　そ　の　他 ① 合格証明書・合格成績証明書等	高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格により出願する者は，文部科学大臣発行の合格証明書・合格成績証明書を提出してください。
② 入学資格認定書の写し	本学において，個別の入学資格を認められた者は，入学資格認定書の写しを提出してください。
③ 住民票又は在留カード（外国人登録証明書）（写）	（現に日本国に在住している外国人のみ）国籍・在留資格・期間が記載されたものとします。
④ 受験上の配慮事項決定通知書の写し	大学入学共通テストを「受験上の配慮」により受験した者は，独立行政法人大学入試センター発行の「受験上の配慮事項決定通知書」の写しを提出してください。 （注）上記に該当する場合は，必ず出願の前に下記(4)「障害等を有する入学志願者との事前相談について」により申し出てください。

（注）　出身学校長は，調査書の作成にあたり，学習成績概評Ａに属する生徒のうち，人物・学力ともに特に優秀で，学校長が責任をもって推薦できる者については，「学習成績概評」欄にⒶと標示してください。なお，この場合には「備考」欄にその理由を明示してください。

(4)　障害を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で，障害等（学校教育法施行令第 22 条の３に定める障害の程度及び障害者自立支援法に準拠）がある者は，受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので，出願の前に，本学に申し出てください。

また，申し出に基づき相談が必要となった場合は，以下によります。

①　相談申請の期日

令和５年１月１６日（月）まで

②　相談の方法

相談申請書（様式任意）に健康診断書等の必要書類を添付することとし，必要な場合には，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

③　連絡先

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学入試課入試係　℡：0532-44-6581　E-mail：nyushi@office.tut.ac.jp

ただし，前記による相談を必要としない程度の障害である場合は，相談申請の期日以降であっても受け付けることがあります。

この場合，申し出の内容によっては，本学の試験日までに対応できず，特別な措置が講じられない場合もありますので，できる限り早めに申し出てください。

(5)　その他

①　納入された検定料は，次に掲げる場合を除き，いかなる事情があっても返還しません。

ア．検定料を二重に払い込んだ場合

イ．検定料を払い込んだが，本学に出願しなかった場合

ウ．出願受付後，出願無資格者であることが判明した場合（本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していないことが判明した場合）。**なお，この場合，理由の如何を問わず，本学の個別学力検査を受験することはできません。**

金額については，上記ア・イに関しては 17,000 円を，ウに関しては，一部（13,000）円を返還します。なお，返還手続きに関する詳細は，本学から別途該当者に個別に連絡します。

②　出願書類に不備がある場合は，受理しません。

③　一度受理した出願書類は返還しません。また，出願書類提出後は，記載事項の変更は認めません。ただし，現住所（連絡先）に変更が生じた場合は，速やかに届け出てください。

４　選 抜 の 方 法

入学者の選抜は，大学入学共通テスト，個別学力検査及び調査書又は成績証明書の総合判定により行います。

(1)　大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

<table>
<tr><th colspan="3">受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目</th><th>受験を要する
教科・科目数</th></tr>
<tr><td>国　　語</td><td>「国語」</td><td>１科目</td><td rowspan="7">５教科７科目</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>「世界史Ａ」，「世界史Ｂ」，
「日本史Ａ」，「日本史Ｂ」，
「地理Ａ」，「地理Ｂ」</td><td rowspan="2">10 科目から１科目選択</td></tr>
<tr><td>公　　民</td><td>「現代社会」，「倫理」，「政治・経済」
「倫理，政治・経済」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数　　学</td><td>「数学Ⅰ・数学Ａ」</td><td>１科目</td></tr>
<tr><td>「数学Ⅱ・数学Ｂ」，
「簿記・会計」*1，「情報関係基礎」*1</td><td>３科目から１科目選択</td></tr>
<tr><td>理　　科</td><td>「物理」，「化学」，「生物」</td><td>３科目から２科目選択</td></tr>
<tr><td>外 国 語</td><td>「英語」*2</td><td>１科目</td></tr>
</table>

（注１）＊１「簿記・会計」，「情報関係基礎」の科目を選択できる者は，高等学校または中等教育学校において当該科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

＊２　「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」を含みます。（リスニングを受験しなかった者については，「英語」を受験したことにはなりません。但し，出願時に受験特別措置としてリスニングを免除された者を除きます。）

（注２）　「地理歴史」・「公民」から２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。

（注３）　過去の大学入学共通テストの成績は利用しません。

(2)　個別学力検査の教科・科目

教 科	科　　目	摘　　要
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学Ａ*1・数学Ｂ*2	＊１：「場合の数と確率」及び「図形の性質」 ＊２：「数列」及び「ベクトル」

(3)　個別学力検査の日時・場所

試験当日，本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票を必ず持参してください。

期　　日	教　科	時　　間	場　　所
令和５年２月２５日（土）	数　学	10:00～12:00（120 分）	豊橋技術科学大学

(4)　大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点

区　　分	国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　科	外国語	計
大学入学共通テスト	２００	１００	２００	３００	３００	1,１００
個別学力検査	――	――	３００	――	――	３００

大学入学共通テストの理科の配点は 1 科目 150 点満点に換算し，合計 300 点満点とします。

大学入学共通テストの外国語（英語）の配点は，リーディング 150 点満点，リスニング 150 点満点に換算し，合計 300 点満点とします。

５　不 正 行 為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなり，答案を無効とします。

① 出願確認票，受験票，写真票，解答用紙へ故意に虚偽の記入（写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。

② カンニング（試験の教科に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。

③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

④ 配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり，解答を始めること。

⑦ 試験時間中に，定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。

⑧ 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

⑨ 「解答やめ」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

６　試験時間中の所持品の取扱い

試験時間中，試験室の机の上に置いてよいものは，受験票，鉛筆，シャープペンシル，消しゴム，時計（計時機能だけのもの），メガネ，ティッシュペーパー（袋から出した中身のみ）だけです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には，解答を一時中断させて，試験終了まで預かることがあります。また，携帯電話，スマートフォン等の電子機器類は，試験室に入る前にアラームを解除してから電源を切り，かばん等に入れて身につけないでください。指示等に従わず，認められていないものを所持していた場合，不正行為となることがあり，不正行為と認定された場合の取扱いは「５　不正行為」と同様です。

７　合 格 者 の 発 表

令和５年３月６日（月）１１時

本学ウェブサイト（入試情報）に，合格者の受験番号を掲載するとともに，同日付けで「合格通知書」及び「入学手続関係書類」を送付します。（電話等による合否の照会には，一切応じません。）

８　入　学　手　続　等

入学手続の方法は，郵送のみとします。

⑴　入学手続期限

令和５年３月１５日（水）１７時必着

① 上記期限までに入学手続を完了しなかった者は，本学への入学を辞退したものとして取り扱い，これ以降の入学手続は認められません。

② １つの国公立大学に入学手続を完了した者は，それ以後にこれを取り消して，他の国公立大学へ入学手続を行うことはできません。したがって，本学に入学手続を行った場合は，他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

③ 入学手続時には，令和５年度大学入学共通テストの受験票を併せて提出してください。

④ 卒業・修了見込みで受験した者が，令和５年３月に卒業・修了できない場合は，入学を許可しません。

⑵　納入経費（予定額）

入学料　　２８２，０００円

授業料前期分　２６７，９００円　（年額５３５，８００円）

なお，入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

９　追　加　合　格

入学手続期間終了後，入学手続完了者が入学定員に満たない場合は，令和５年３月２８日（火）以降追加合格及び入学手続について，該当者に対して電話等により照会します。

入学の意志について，本人（保護者等の代理は認められません。）に確認をしますので，本人の所在を明らかにし，連絡が取れるようにしておいてください。

⑴　入学手続期間は，合格通知を受けた時から令和５年３月３１日（金）１７時までとし，手続の方法は，対象者に別途案内します。

　なお，入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は，本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

⑵　入学手続時の必要経費は，前記「８　入学手続等　⑵ 納入経費」を参照してください。また，入学手続時には，令和５年度大学入学共通テスト受験票を併せて提出してください。

⑶　追加合格により本学に入学手続を行った者は，他の国公立大学に追加合格しても入学手続を行うことはできません。

10　欠員補充第２次募集

⑴　追加合格を行っても，なお，募集人員に欠員が生じた場合は，欠員補充第２次募集を実施することがあります。

⑵　欠員補充第２次募集の細目については，令和５年３月下旬に本学ウェブサイトや報道機関等を通じて発表しますが，欠員補充第２次募集に出願できる者は，令和５年３月２３日（木）の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者及び合格していてもいずれの国公立大学にも入学手続をしていない者とします。

⑶　欠員補充第２次募集の出願後，他の国公立大学へ入学手続を行った場合は，受験しても入学許可は得られません。

⑷　この欠員補充第２次募集へ出願することができるのは，一つの大学・学部に限られています。

11　個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人豊橋技術科学大学個人情報保護規程に基づき，出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，適切に管理し，下記利用目的以外には使用しません。

①入学者選抜，合格者の発表，入学手続及びこれらに付随する事項

②入学後の学務業務における学籍・成績管理

③入学者選抜方法改善のための統計データ

なお，国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため，氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って，推薦入学の合格者及び入学手続き等に関する個人情報が，独立行政法人大学入試センター及び併願大学先の国公立大学に送達されます。

12　志願状況の公表

次の期間中，本学ウェブサイト（https://www.tut.ac.jp/exam/condition.html）で志願状況をお知らせします。

⑴　実施期間　　令和５年１月２４日（火）～２月６日（月）

⑵　内　　容　　前日午後５時現在の志願者数及び志願倍率

13　入試情報の開示

本学では，志願者本人からの請求に基づいて試験成績等を次により開示します。

なお，申し込みは志願者本人に限ります。代理人からの申し込みや，電話での申し込みはできません。

⑴　開示する試験成績等の内容

①　得点（本学が合否判定に使用した大学入学共通テストの科目の合計点及び個別学力検査の合計点）

②　本学の合格最低点（大学入学共通テスト及び個別学力検査の合計）から２０点きざみの区分で，請求した志願者がどの区分に属するかを開示します。

③　出願書類として提出された調査書を「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄を除き開示します。

⑵　開示の請求方法

①　得点及び本学の合格最低点

令和５年５月８日（月）～令和５年５月２４日（水）の間に，「受験票」「開示願」「414 円の郵便切手を貼付した返信用封筒（長形３号（120 ㎜×235 ㎜），郵便番号，住所，志願者氏名を明記）」を本学入試課に提出してください。「開示願」の様式は，４月下旬以降本学ウェブサイト「入試情報」に掲載します。

②　調査書

令和５年４月１３日（木）～令和５年４月２７日（木）の間に，入試課窓口において，志願者本人が「受験票（第１年次・一般選抜）」を持参し，「開示願」に記入のうえ，申し込みしてください。

⑶　開示の時期

①　得点及び本学の合格最低点

請求受付から１ヶ月以内に，簡易書留郵便で志願者本人に通知します。（併せて受験票も返却します）

②　調査書

⑵ ②による手続きが完了した者に対して，閲覧により開示します。

14　安全保障輸出管理について

本学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，ご注意ください。

15　学生宿舎への入居の募集

本学の学生宿舎は，大学の敷地内にあり，入居を希望する場合は，入居申請が必要です。選考は，家計困窮度を考慮し行います。なお，申請者が多数等により，入居できない場合があります。

⑴学生宿舎の情報

本学ウェブサイト　https://www.tut.ac.jp/student/house.html
http://student.office.tut.ac.jp/sien/studentdormitory.html

⑵申請の方法

本学ウェブサイト（http://student.office.tut.ac.jp/sien/studentdormitory/bosyu.html）の「令和５年度学生宿舎の入居者募集について」を確認し，申請書類（令和５年２月上旬に掲載の予定）を期限までに郵送または持参してください（持参は平日 9:00～17:00）。申請書類に不備，不足書類がある場合，選考対象となりませんのでご注意ください。

⑶申請の期限

令和５年２月２８日（火）（必着）

⑷書類提出・問い合わせ先

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学　学生課生活支援係
℡：0532-44-6559　　E-mail：seikatsu@office.tut.ac.jp

※問い合わせは，志願者本人が行ってください。

16　新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮について

新型コロナウイルス感染症等に係る配慮として，以下の点について措置を講じることとします。

・追試験について

個別学力検査の追試験については，新型コロナウイルスに罹患した等の理由で，試験当日に受験できなかった者を対象に，令和５年３月２２日（水）に追試験の実施を予定しています。追試験の詳細については，対象者に別途連絡します。

17　そ　の　他

⑴　大学入学共通テストの受験票は，試験当日，必ず持参してください。

また，入学手続の際にも必要となりますので，紛失・汚損等のないよう十分注意してください。

(2)　志願者又は主たる家計支持者が自然災害等により，り災し，災害救助法の適用を受けた場合，各種入学試験（学部・大学院）において，検定料を免除することがあります。該当すると思われる場合は，事前に入試課入試係までお問い合わせください。

(3)　台風・雪・地震等による災害，試験実施上の事故等により，試験が所定の期日に実施できない場合又は交通機関の乱れ等による試験開始時刻変更のお知らせは下記のサイトで情報提供します。

【スマホ・携帯電話サイト】
URL：https://daigakujc.jp/tut/
（携帯電話・スマートフォン・パソコンからアクセスできます）

(4)　この要項に追加すべき事項がある場合は，本学ウェブサイト（入試情報）でお知らせします。

(5)　入学試験に関する問い合わせ先は，次のとおりです。
問い合わせは，志願者本人が行ってください。

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ケ丘１－１
豊橋技術科学大学　入試課入試係
℡：0532-44-6581　　E-mail：nyushi@office.tut.ac.jp

第１年次入学者に対する経済的支援のお知らせ

本学では，豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的・創造的かつ指導的な技術科学者の育成を目指しています。

特に，学業優秀・深い教養・国際性を備える次世代を先導する人材を養成するため，「豊橋技術科学大学 **優秀学生支援制度**」があります。

この制度には，本学の使命に合致した第１年次入学者に対し，奨学金による経済的支援を行う制度を設けています。

支援対象者は，第１年次入学者選抜（下記の入試）で合格し，入学した者とします。

■ 支援対象者

次の入試区分毎における成績最上位者

１．学校推薦型選抜（工業に関する学科等）

２．学校推薦型選抜（普通科・理数に関する学科等）

３．一般選抜（前期日程）

■ 支援内容

奨学金　300,000 円（入学年度に１回に限り給付する）

◎優秀学生支援制度について

本学ウェブサイト　https://www.tut.ac.jp/student/program.html#anc02

お問い合わせ先
〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学　学生課生活支援係
℡：0532-44-6559
E-mail：seikatsu@office.tut.ac.jp

各課程の入学者受入方針

〔機械工学課程〕

機械工学課程では，機械工学の基盤となる力学，制御，システム工学，材料工学，生産加工学，エネルギー変換工学等の諸学問について基礎的知識を持ち，それらの知識を「ものづくり」に展開できる意欲と能力を持った実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・ものづくりに強い関心を持ち，その発展に寄与する意欲と行動力がある人
・自然科学，数学，情報技術に関する基礎的な内容を理解し，物事を俯瞰的・論理的に捉えることができる人
・機械工学全般についての幅広い知識や技術の修得に強い関心を持ち，主体的・自律的・積極的に学ぶ意欲がある人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

【高等学校普通科等から入学を希望する者】

各高等学校が定める教育課程に従い，すべての教科，科目について，大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。

特に，工学部における授業内容を理解するために必要な教科である数学，理科，国語，英語に関しては，下記の内容を身につけていることが望まれます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂの知識と論理的思考能力
理科：物理基礎，物理，化学基礎，化学の基礎的な知識
国語・英語：基礎的な読解力，表現力，コミュニケーション能力

〔電気・電子情報工学課程〕

電気・電子情報工学課程では，電気・電子情報工学分野の発展を支える電気電子材料やエネルギーシステムなどの基盤技術分野や，集積化した電子デバイスやセンサー分野，無線通信システムや情報ネットワークなどの情報通信技術分野で活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・電気・電子工学，情報通信工学，物質材料科学に関係する知識や技術に強い関心を持つ人
・旺盛な好奇心を持ち能動的で自覚的に勉学に取り組む意欲がある人
・技術を科学的にとらえるための数学と物理学の基礎を理解し応用できる人
・英語および国語の学習に積極的に取り組み高度な表現力・コミュニケーション能力を養おうと考える人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

【高等学校普通科等から入学を希望する者】

各高等学校が定める教育課程に従い，すべての教科，科目について，大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。

特に，工学部における授業内容を理解するために必要な教科である数学，理科，国語，英語に関しては，下記の内容を身につけていることが望まれます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ，数学活用に関する知識と論理的思考能力
理科：物理基礎，物理，化学基礎，化学に関する基礎的な知識
国語・英語：基礎的な読解力，表現力，コミュニケーション能力

〔情報・知能工学課程〕

情報・知能工学課程では，次世代の高度・大規模情報システムのための技術，生命・自然・社会の知に基づく新しい情報科学およびこれらの応用技術を修得し，あらゆる産業分野において先端情報システムの創造を担うことのできる実践力・創造力・指導力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・情報工学・情報通信工学ならびに情報科学に広く興味を持ち，それらの最先端分野の開拓や応用分野への展開に意欲がある人
・自然科学，数学，情報に関する基礎的な知識，論理的思考能力を持つ人
・グローバルコミュニケーション能力を身につけ，国内外での活躍を志す人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

【高等学校普通科等から入学を希望する者】

コミュニケーション能力として相手に自分の考えを説明する力があることが望まれます。各高等学校が定める教育課程に従い，すべての教科，科目について大学での勉学の基礎を履修しておくことが望まれますが，特に工学部における授業内容を理解するために，数学，理科，国語，英語に関しては，下記の内容を身につけていることが望まれます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂまたは理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの知識と論理的思考能力
理科：物理基礎，物理，化学基礎，化学，生物基礎，生物の基礎的な知識
国語・英語：基礎的な読解力，表現力，コミュニケーション能力

〔応用化学・生命工学課程〕

応用化学・生命工学課程では，応用化学・生命科学分野に関する基礎的知識を持ち，それらの知識を専門として深めることで次世代を支える技術として展開できる意欲と先端技術・知識を活用して技術的課題を解決する能力を持った実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・幅広い人間性と考え方，倫理観と社会性を有し，人類と自然との共生，公共の福祉を考慮し，持続可能社会の構築・発展に貢献できる技術者・研究者を志す人
・応用化学・生命科学分野の先端技術・知識を活用して技術的課題を解決できる技術者・研究者を志す人
・グローバルコミュニケーション能力を身につけ，国内外で活躍できる技術者・研究者を志す人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

【高等学校普通科等から入学を希望する者】

各高等学校が定める教育課程に従い，すべての教科，科目について，大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。

特に，工学部における授業内容を理解するために必要な教科である数学，理科，国語，英語に関しては，下記の内容を身につけていることが望まれます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂの知識と論理的思考力
理科：物理基礎，化学基礎，生物基礎の３科目に加え，物理，化学，生物の中から１科目以

上の基礎的な知識
国語・英語：基礎的な読解力，表現力，コミュニケーション能力

〔建築・都市システム学課程〕

建築・都市システム学課程では，建築分野と社会基盤分野の専門技術をバランスよく修得し，都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらをとりまく環境を，将来を見据えてデザインするとともに，それらをシステムとしてマネジメントするための能力を有する実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・自然環境，社会システム，地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持つ知的好奇心の豊かな人
・建築・社会基盤分野の諸問題の論理的解明について学ぶことのできる基礎力を身につけた人
・創意工夫をこらした発想に富み，難しい問題に対しても主体的，積極的に取り組む意欲がある人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

【高等学校普通科等から入学を希望する者】

各高等学校が定める教育課程に従い，すべての教科，科目について，大学で勉学をすすめるために必要な基礎を履修していることが望まれます。

特に，工学部における授業内容を理解するために必要な教科である数学，理科，国語，英語，社会に関しては，下記の内容を身につけていることが望まれます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ，数学活用の知識と論理的思考能力
理科：物理基礎，物理，化学基礎，化学，生物基礎，生物の基礎的な知識
国語・英語：基礎的な読解力，表現力，コミュニケーション能力
社会：地理歴史，公民の基礎的知識と社会的素養

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 検定料の支払い → STEP 6 出願書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
出願書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は募集要項参照

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/tut/

または、

大学ホームページ ▶ https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 から ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信 > を クリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ を クリックしてください。

④登録したメールアドレスに 初期パスワードと 本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から 登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン を クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を 行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ を クリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する を クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

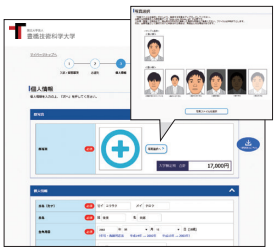
STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

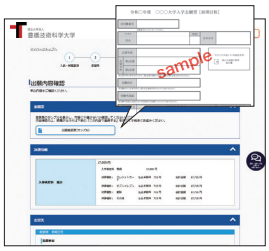
②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

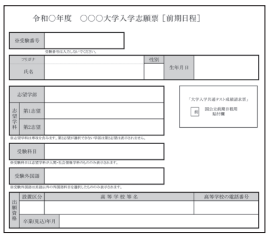
⑤個人情報（氏名･住所等）の
入力



⑥出願内容の確認
出願確認票（サンプル） ボタンを
クリックすると出願確認票が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 番号メモ（13桁）												

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											

確認番号 メモ（6桁）						

収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正･変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINI STOP
マルチコピー機
または
Famiポート
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機またはFamiポート	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払いPayment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6 出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

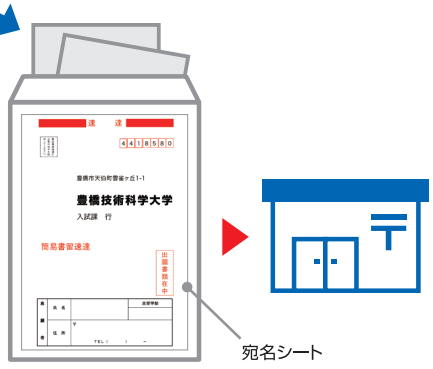
出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出願書類

- **出願確認票**
- ＋ **写真票**
- ＋ **大学入学共通テスト成績請求票**（※大学入学共通テスト利用入試出願者のみ）
- ＋ **調査書**（※開封無効）
- ＋ **英語外部試験証明書類**（※対象者のみ）

等

出願書類の詳細は募集要項「出願書類等」を確認してください。



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成

送付先　〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学入試課　行

「出願確認票」・「写真票」・「宛名シート」の印刷方法

(1) マイページに表示された 出願確認票等（印刷） のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 出願確認票等（印刷） のボタンがクリックできるようになり出願確認票等の出力ができます。

※出願受理した検定料・出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。募集要項に記載の期間までに、出願登録、検定料の支払いを行い、出願書類を郵送してください。

STEP 7 受験票の印刷

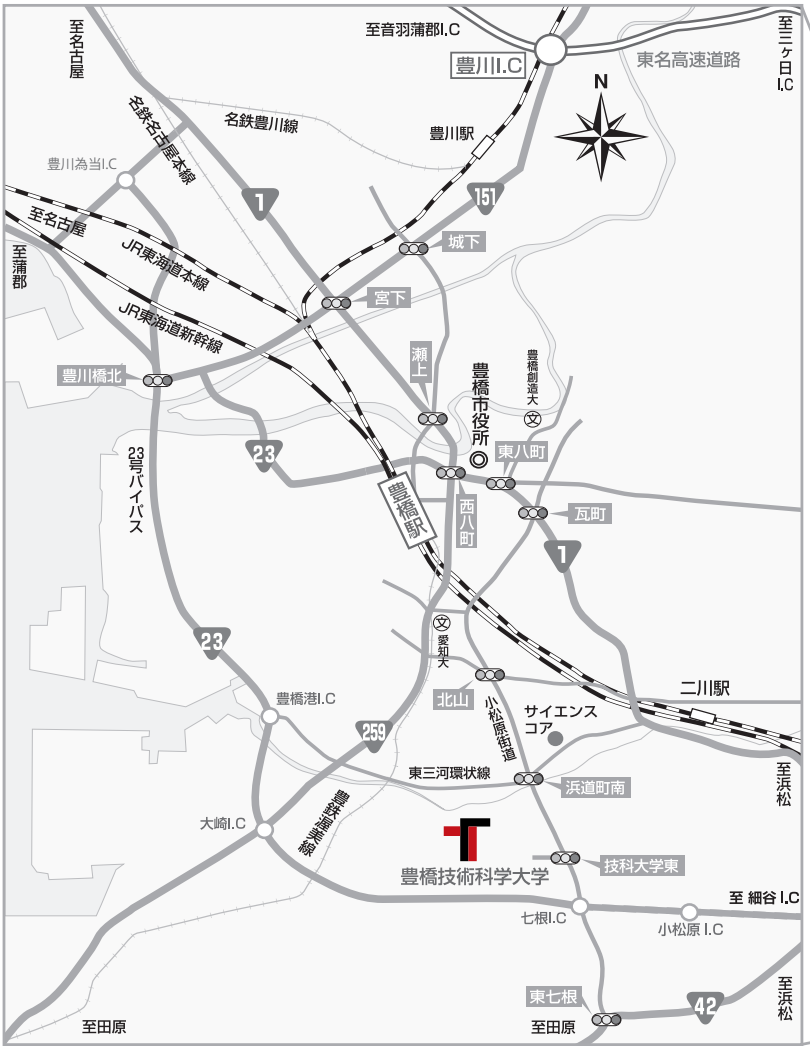
本学で出願を確認後、各入試毎に**募集要項に記載のある受験票印刷可能日から**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（**※郵送はいたしません**）。

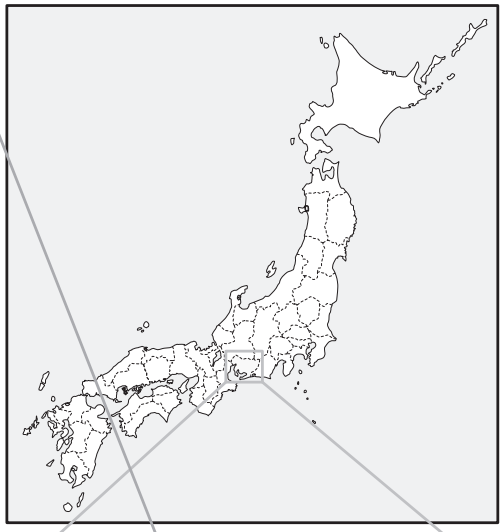
※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

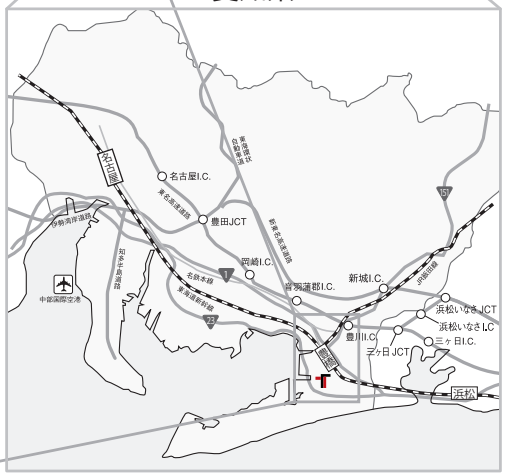
国立大学法人

豊橋技術科学大学交通案内



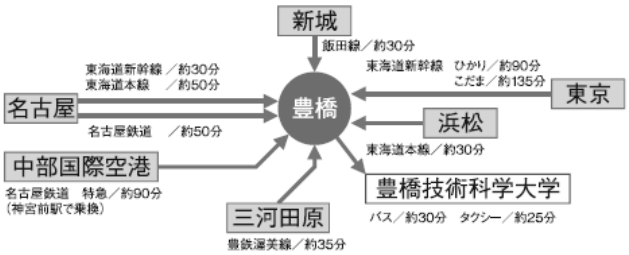


愛知県



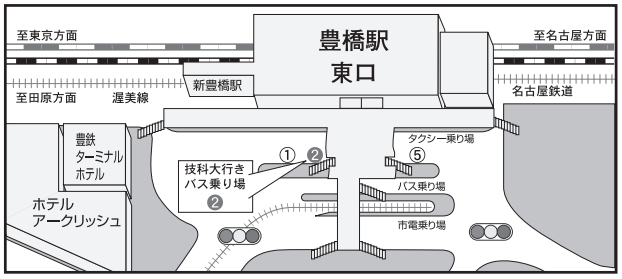
豊橋駅まで

東海道新幹線	名古屋駅から豊橋駅まで約30分 東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分 「こだま」で約135分
東海道本線	名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分 浜松駅から豊橋駅まで約30分
名古屋鉄道	名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分 中部国際空港駅から豊橋駅まで 特急で約90分（神宮前駅で乗換）



豊橋駅より

バ　ス	豊橋駅東口２番のりばから 豊鉄バス豊橋技科大線に乗車 『技科大前』で下車　所要時間約30分
タクシー	豊橋駅前から南へ8.2km　約25分 （豊橋駅～技科大　約3,000円）



自家用車にて

東名高速道路	音羽蒲郡I.C.または豊川 I.C.から約１時間

お問い合わせ先

〒441-8580
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学　入試課
TEL : 0532-44-6581
FAX : 0532-44-6582
E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp
URL: https://www.tut.ac.jp/